

提出部数は 2 部です (正本と副本)

特定小規模施設に係る変更届出書

提出年月日を記入

年 月 日

(届出先)  
横浜市長

住所  
届出者  
氏名

法人住所  
法人名称  
法人代表者の役職及び氏名

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第 87 条第 1 項又は第 2 項の規定により次のとおり届け出ます。

事業所の名称等	名称	営業を行う名称
	所在地	動物火葬炉の管理等を行う事務所の所在地を記入
変更に係る特定小規模施設の種類		<input type="checkbox"/> 小規模固定型内燃機関 ( ) <input type="checkbox"/> ガスタービン ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 小規模焼却炉等 「移動式動物火葬炉」と記入、今回変更する車両台数：○台を記入
※変更の年月日		年 月 日
※変更の内容	変更前	動物火葬炉の構造変更・使用方法・排ガスの処理方法を変更する場合、変更内容の変更前後を記載してください (詳細は細則 15 号様式の (3) に記入し、添付してください。)
	変更後	
連絡先		事務所に勤務し、問合せに対応できる方の連絡先 部 課 係 担当者氏名 電話番号 (内線)

- (注意)
- のある欄には、該当する□内に✓印を記入してください。
  - 条例第 86 条第 1 項第 1 号に掲げる事項の変更は、変更事項を該当する※印の欄に記載してください。
  - 条例第 86 条第 1 項第 2 号から第 4 号までに掲げる事項の変更は、細則第 15 号様式の (2) あるいは (3) を添付してください。

細則 15 号様式の (3) に記載してください

(3)

移動式動物火葬炉の届出に使用

小規模焼却炉等の概要及び公害の防止の方法

		変更後	変更前
事業所における施設番号			
施設 の 名 称 及 び 型 式		構造、使用状況等を変更する車両	
設 置 年 月 日		最初の設置日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		変更着手予定日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		使用開始予定日	年 月 日
規 模	焼 却 能 力 ( k g / h )	}	
	火 格 子 又 は 火 床 面 積 ( m <sup>2</sup> )		
	燃 焼 室 の 容 積 ( m <sup>3</sup> )		
使 用 の 状 況	1 日 当 た り の 使 用 時 間 及 び 月 使 用 日 数		
	季 節 変 動		
焼 却 物	種 類		
	焼 却 物 中 の 塩 素 分 ( % )		
排 出 ガ ス 量 ( m <sup>3</sup> N / h )	湿 り	}	
	乾 き		
排 出 ガ ス の 性 状	排 出 ガ ス 温 度 ( ° C )		
	乾 き 排 出 ガ ス 中 の 酸 素 濃 度 ( % )		
	ば い じ ん 濃 度 ( g / m <sup>3</sup> N )		
	塩 化 水 素 濃 度 ( m g / m <sup>3</sup> N )		
	ダ イ オ キ シ ン 類 濃 度 ( n g - T E Q / m <sup>3</sup> N )		
排 出 ガ ス 処 理 の 概 要	装 置 の 名 称 及 び 型 式	}	
	処 理 系 統 及 び 内 容		別紙のとおり。

左記項目の変更がある場合は、1 台ごとに変更前後を記入

○焼却規模、排出ガス量、排出ガスの性状、排出ガス処理装置及び処理系統の変更の場合、根拠資料を添付

(注意) 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載してください。

2 小規模焼却炉等の届出の場合に添付してください。